

技術補佐員（認定遺伝カウンセラー）（契約職員）の募集について

名古屋大学医学部附属病院ゲノム医療センターでは、下記のとおり技術補佐員（認定遺伝カウンセラー）（契約職員）を募集します。

記

1. 勤務場所：【雇入れ直後】名古屋大学医学部附属病院ゲノム医療センター（名古屋市昭和区鶴舞町 65）
【変更の範囲】東海国立大学機構が指定する就業場所
2. 職 名：技術補佐員（契約職員）
3. 職務内容：【雇入れ直後】（1）遺伝カウンセリング業務
（2）遺伝診療に関わる診療補助
（3）遺伝カウンセリング記録作成・情報管理
【変更の範囲】東海国立大学機構が指定する業務
4. 募集人員：1名
5. 募集条件：認定遺伝カウンセラー資格を有する者 又は 今年度資格取得見込の者
6. 雇用期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日
 - ・大学の基準（業務処理、判断・対応、責任感、勤務態度、協調性、法令規程等の遵守及び法人の予算、業務量等）に基づく評価の上で、年度毎に更新する可能性があります。（更新する場合でも、令和8年4月30日までを限度とする）
 - ・最終雇用年齢は65歳に達した年の年度末まで
7. 勤務条件：1）勤務時間：月～金 週5日，8時30分～17時15分（週38時間45分）
2）休憩時間：12時～13時
3）休 日：毎週土・日曜日，国民の祝日，年末年始（12月29日～1月3日）
4）加入保険：共済組合（短期），厚生年金，雇用保険，労災保険
5）有給休暇：年次有給休暇（雇用日に勤務日数等に応じて付与），
リフレッシュ休暇（本学規程による）
6）給 与：年俸制（年俸額324万円（月額27万円））
7）通勤手当：支給（支給要件有り，上限55，000円／月）
8. 選考方法：書類選考の上，面接を実施し，採否を決定します。
9. 提出書類：①履歴書（市販の履歴書に自筆にて氏名を記入の上，写真を貼付）
※賞罰等のある者は，備考欄に必ず内容等を記入すること。
②認定遺伝カウンセラー認定証の写し
③その他，病院で勤務する上で有用な資格を有すればその証明書類（写し）
④類型該当性の自己申告書 ※別紙（様式1）
※上記応募書類を，封筒に「医学部附属病院認定遺伝カウンセラー応募書類在中」と朱書きし，簡易書留で郵送のこと。
10. 応募期限：令和6年10月25日（金）17時必着
11. 応募書類送付先：〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町65
名古屋大学医学部附属病院ゲノム医療センター
12. 問い合わせ先：名大病院人事労務課人事労務第三係 TEL：052-744-2824
13. その他：1）面接のための交通費は自己負担とします。
2）提出いただいた書類は本選考のためだけに使用し，それ以外には使用しません。
3）応募書類は返却しませんので，あらかじめご了承ください。
4）2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い，大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い，本公募に応募の際，「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また，採用時には「誓約書」の提出が必要となります。

類型該当性の自己申告書

名古屋大学に教職員として応募する方、学生として出願する方には「外国為替及び外国貿易法」に基づく「みなし輸出」における管理対象であるかどうかの自己申告をお願いさせていただいております。

ご自身の立場について別紙フローチャートを参照いただき、該当の項目にチェックを入れて応募および出願の書類と一緒にご提出ください。

部局 _____

氏名 _____

類型①に該当 類型②に該当 類型③に該当 いずれにも該当しない

類型①～③に該当する方は下記にその根拠を記載し、エビデンスを提出してください

該当性の根拠

例：〇〇機関に雇用されている、〇〇から資金提供・奨学金を取得している、もしくは予定
()

エビデンス資料

例：海外機関の雇用証明書(雇用通知書・契約書)、海外機関からの資金提供通知書(個人)、奨学金の受給通知もしくは申請書など
()

※類型該当性の判断について不明な場合は下記にお問合せください。

名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 安全保障輸出管理事務局

E-mail : anzen@aip.nagoya-u.ac.jp TEL : 052-747-6702

類型該当性判断のフローチャート

